

福井県産アミメカゲロウ目の分布記録

下野谷 豊一*

Distributional records on the Neuroptera in Fukui Prefecture, Central Japan

Toyokazu SHIMONOYA*

(要旨) 福井県のアミメカゲロウ目(Neuroptera)については福井県昆虫目録, 第2版(下野谷, 1998)に40種が記録されている。その時点で整理未了の標本がかなり残されていたが, 一部を残し大方の同定が終了したので, 福井県より未記録の3科15種を記録する。この結果, 福井県からは55種が記録されたことになる。

キーワード: ヒロバカゲロウ, ヒメカゲロウ, クサカゲロウ, 未記録種

1 ヒロバカゲロウ科 Osmylidae

(1) *Osmylus* sp. オクエツヒロバカゲロウ (新称) (写真1)

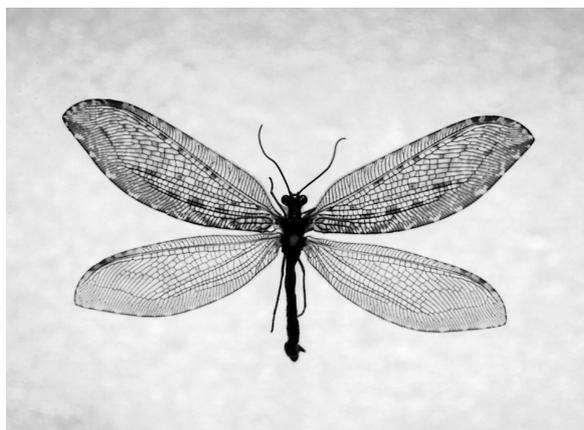


写真1

大野市保月山(標高1000m地点):

1 ♂, Aug.31 1994. 2♂, Sep.1 1995.

1 ♂, Aug.11 2000.

本州には3種の*Osmylus*属が分布する。保月山にはブライヤーヒロバカゲロウ*Osmylus pryeri*, とウンモンヒロバカゲロウ*Osmylus tessellatus*の2種が分布しているが, さらに*Osmylus*属の1種が採集された。

ここでまず考えられるのは*Osmylus kisoensis* Iwata, 1928, 又は新たな未記載種である。しかし, *O.kisoensis*は幼虫によって記載されているため成虫の情報がなく, 種の特定に必要な成虫での比較検討ができないので, 今回は分布記録に留める。

外観は一見ブライヤーヒロバカゲロウとウンモンヒロバカゲロウの2種に酷似するが, 前翅の斑紋の形状と位置, 頭部の形状と色彩など細部が上記の2種とは

明らかに異なる。これら外部形態の詳細については, 種の確定ができた際に詳述する。外観が既知種の何れとも区別できるので, 和名がないのも不便で取り敢えず和名を与えておく。

最初の1頭は保月山一帯の昆虫相を調べる目的で, 1994年の5月~10月の間に, 約10日1回の間隔でライトトラップによる調査をしていた際に飛来した。ライトに飛来するなら追加個体の採集も容易だろうと, 翌シーズンも調査を継続した。しかし予想に反しスクリーンにまで飛来するものはなかった。仕方がないので調査中にスクリーンの周囲を眺めていると, 光源(100ws水銀灯型ブラックライト)から少し離れた薄暗い中を飛ぶヒロバカゲロウらしきものを見つけ掬ってみたら, なんと目的の種であった。この状況から判断すると, 混生する2種がライトトラップに飛来するのに比べ, 走行性は有するものの高い照度は好まず, この点でもこれら2種とは習性が異なる。

(2) オガタヒロバカゲロウ

Osmylus ogatai (Nakahara, 1995) (写真2)



写真2

*〒910-0004 福井市宝永3-31-12

*3-31-12, Houei, Fukui, Fukui 910-0004, Japan

足羽郡池田町折立:1 ♀, May.24 1996.
この他に池田町小畑で採れた1頭を確認している。
ヒロバカゲロウ *Osmylus harmandinus* (Navas,1919)
に酷似した種で、同定には注意を要する。

2 ヒメカゲロウ科 Hemerobiidae

(3) キバネヒメカゲロウ

Hemerobius harmandius Navas, 1909 (写真3)

大野市下半原:1 ♀, May.18 1984.

坂井市笹岡:1 ♀, May.9 1994.



写真3

(4) ミヤマヒメカゲロウ

Hemerobius humulinus Linnaeus, 1758 (写真4)

大野市長野:1 ♀, May.23 1993.

大野市長野:1 ♀, Jul.4 1993.

大野市保月山(1000m):1 ♀, Aug.13 1995.

大野市小池:1 ♂, Sep.13 1995.

大野市巢原平家平:1 ♂, Aug.20 1997.

足羽郡池田町魚見:1 ♂, Aug.5 1998.

足羽郡池田町田代:1 ♀, Aug.22 1998.

大野市中島:1 ♀, Jul.13 2004.

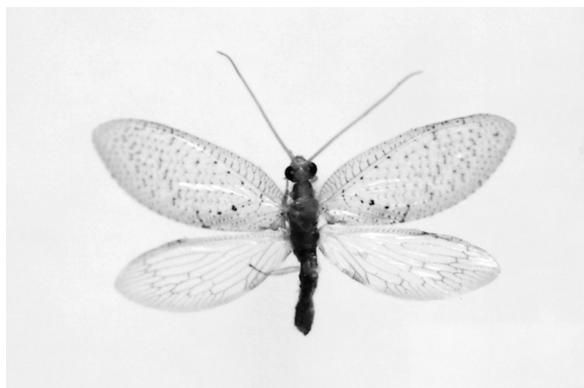


写真4

(5) ヤマトヒメカゲロウ

Hemerobius japonicus Nakahara, 1915 (写真5)

福井市西下野(日野川河川敷):1 ♀, Apr.24 1997.

永平寺町下合月(九頭竜川河川敷):

1 ♂, 2 ♀, Apr.25 1997.

福井市深谷町(日野川河川敷):1 ♂, May.20 1997.

坂井市山岸(九頭竜川河川敷):1 ♂, May.26 1997.

福井市二日市(九頭竜川河川敷):1 ♂, Jul.16 1997.



写真5

(6) クロヒゲヒメカゲロウ

Hemerobius nigricornis Nakahara, 1915 (写真6)

大野市三の峰:1 ♂, Jul.25 1996.



写真6

(7) シロタエヒメカゲロウ

Paramicromus dissimilis (Nakahara, 1915) (写真7)

足羽郡池田町東青:1 ♂, May.26 1998.

足羽郡池田町志津原:1 ♀, Jun.6 1998.

大野市下若生子:1 ♂, May.5 2004.



写真7

(8) スジクロヒメカゲロウ

Symphorobius domesticus Nakahara, 1954(写真8)

大野市保月山:1 ♂, Sep.18 1994.



写真8

大野市下半原:1 ♀, Jul.26. 1993.

芦原市笹岡:1 ♂, Oct.6 1994.

大野市小池:1 ♂, Sep.14 1995.

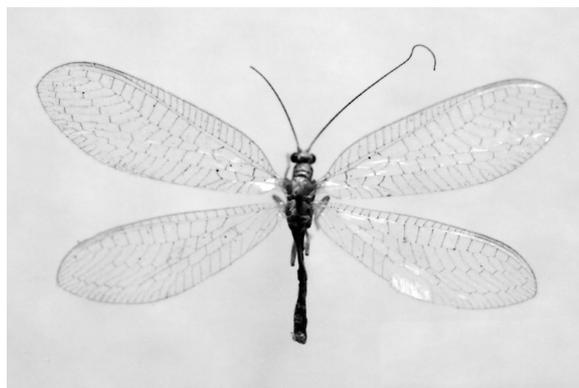


写真11

(9) マダラクロヒメカゲロウ

Symphorobius tessellatus Nakahara, 1915(写真9)

坂井市三国町安島:2 ♂, Jul.1 1994.



写真9

(12) セスジクサカゲロウ

Mallada parabora (Okamoto, 1919) (写真12)

大野市三の峰:1 ♂, 1 ♀, Jul.25 1996.

大野市小池:1, Aug.4 1996.

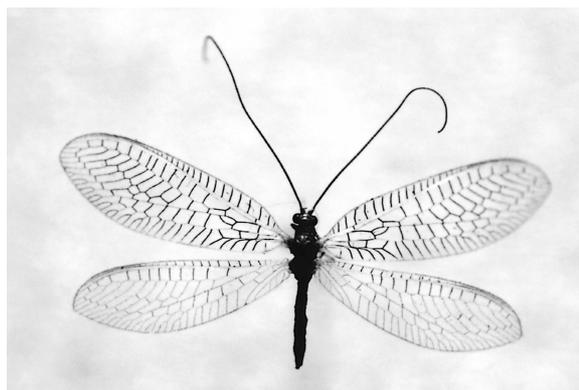


写真12

クサカゲロウ科 Chrysopidae

(10) アカスジクサカゲロウ

Chrysoperla furcifera (Okamoto, 1914) (写真10)

坂井市三国町安島:1 ♀, Aug.23 1993.



写真10

(13) ウスリークサカゲロウ

Mallada ussurensis Makarkin (写真13)

敦賀市黒河:1 ♀, Jul.15 1993.

福井市宝永3丁目:1 ♀, Sep.24 1994.



写真13

(11) スズキクサカゲロウ

Chrysoperla suzukii (Okamoto, 1919) (写真11)

大野市伊勢:2 ♂, Jul.6 1993. 1 ♀, Jul.26 1983.

(14) キタオオクサカゲロウ

Nineta alpicola (Kuwayama, 1956) (写真14)

大野市後野:1 ♂, Sep.23 1981. 1 ♀, Sep.30 1981.

大野市保月山:1 ♂, 2 ♀, Aug.10 1994.

1 ♀, Jul.24 1995. 1 ♂, Aug.13 1995.

足羽郡池田町冠山:2 ♀, Aug.9 1995.

大野市三の峰:1 ♂, Jul.25 1996.

大野市小池:3 ♂, 2 ♀, Aug.4 1996.

大野市平家平:2 ♂, Jul.22 1997. 1 ♂, Aug.9 1997.

大型の種で県内のブナ、ミズナラ林に普通、灯火によく飛来する。

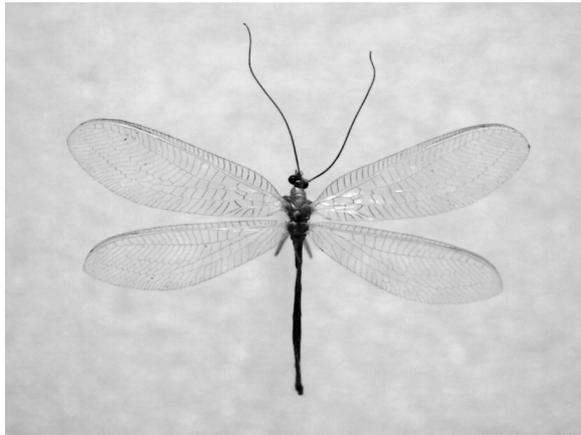


写真14

(15) ホシクサカゲロウ (ヒメオオクサカゲロウ)

Nineta vittata (Wesmael, 1841) (写真15)

大野市三の峰:2 ♂, Aug.5 1995.

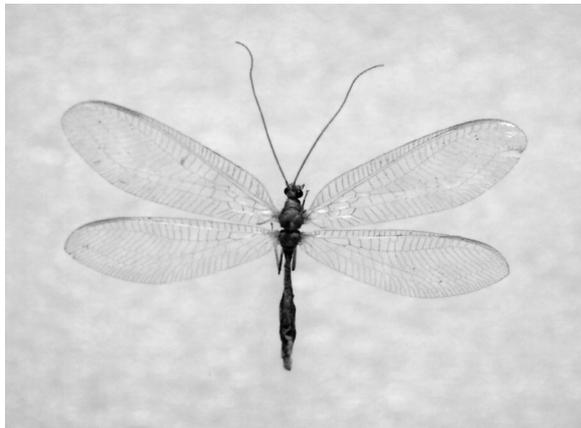


写真15

参考文献

Nakahara, W., 1915, Three new species of Japanese Orflies. *Entomological news* 26.

Nakahara, W., 1954, Early stages of some Japanese Hemerobiidae including two new species. *Kontyu* 21:41-46, pls. 2-6.

平嶋義宏・森本 桂 監修, 1965, 原色昆虫大図鑑 第3巻 北隆館.

環境庁, 1995, 日本産野性生物目録 財団法人自然環境研究センター.

市田忠夫, 1992, 青森県の脈翅類, *Celastrina*. (27), 津軽昆虫同好会, 78-124.

下野谷豊一, 1998, 福井県昆虫目録(第2版), アミメカゲロウ目. 福井県, 96-98.